Anatole de Baudot, Grand espace couvert, MH26817,
Médiathèque de l'architecture et du patrimoine (France)

日本建築学会 西洋建築史小委員会

西洋建築史の諸問題 ラウンドテーブル　第 2 回

後藤武『アナトール・ド・ボドーの シマン・アルメ建築生成に関する研究』を読む

2019 年 1 月 12 日土曜日　15 時～ 17 時30 分　建築会館 会議室

開催趣旨

西洋建築史小委員会ラウンドテーブル第 2 回は
後藤武『アナトール・ド・ボドーのシマン・アルメ建築生成
に関する研究』（ 2018 年度東京大学大学院学位請求論文）
をとりあげます。

本論文は 19 世紀フランスにおける
ネオ・ゴシックの流れのなかで
ゴシック建築、ロマネスク建築、ビザンティン建築、古代ローマ建築の
遡行的再解釈を通して、近代建築構法としての
鉄筋コンクリート建築が生成する過程を論じた研究です。
建築における考古学的探求とモデルニテという
一見すると対立する 2 つの要素は
19 世紀においてどのような関係にあったのか。
モデルニテの歴史構造とは、いかなるものだったのか。
後藤武氏による本研究とその歴史的構想についての講演
3 人のクリティークによる批評的読解を起点として
本研究に連なる歴史的な射程を検討します。

みなさまのご参加をお待ちしております。

著者　後藤武　1965 年生まれ 株式会社後藤武建築設計事務所 代表取締役
著書に『ファンズワース邸 / ミース・ファン・デル・ローエ』
『ディテールの建築思考:近代建築の思想を読む』など

次第

司会　戸田穣　（金沢工業大学）

15 時~ 16 時 30 分

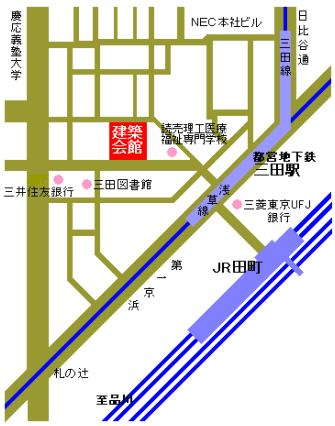
基調講演 後藤武（㈱後藤武建築設計事務所）
報告 1　加藤耕一（東京大学）
報告 2　三宅理一（東京理科大学）
報告 3　木村智　（京都大学）

16 時 40 分~17 時 30 分

著者後藤武氏との議論

事前申込不要
会員以外も参加できます
（会場定員 50 名）

建築会館へのアクセス
東京都港区芝 5-26-20
JR 田町駅
都営地下鉄三田駅
（三田線・浅草線）より
徒歩 3 分



【お問い合わせ】日本建築学会 西洋建築史小委会 西洋建築史の諸問題WG（戸田穣 todajo@neptune.kanazawa-it.ac.jp）